自分の名を咲かせよう

第14号 令和3年9月14日(火) 文責:森田美貴子

将来を見据えて・・・

教育実習が始まり、3日の総合学習では実習の先生方に「将来について考えたときのこと・今頑張っていること」などを中心に授業をしてもらいました。各クラスでいろんなお話が聞けたのではないかと思っています。おそらくお話の中では、中学生の君たちにはまだびんと来ないことや、難しいと思う言葉も出てきたに違いありません。けれども、いまから1年半後には3年生となります。3年生では将来の進路や目標に向けて自分の進学先を選んだり、将来に向けて活動したりしていくわけですが、いきなり3年生になってから「さあ、がんばりましょう!」といわれても、何をどう頑張ればよいのか途方に暮れてしいます。そこで、後期になったら1年生のキャリア学習として、どんな職業が世の中にはあるのか。その職業について、どうやったらなれるのか。何が必要なのか。また、世の中にはどんな大学やどんな高等学校があるのか。を少しずつ調べていく予定です。

また、2度目の定期テストを終えてあせった人や深く反省した人もいるようです。テストは自分の理解度を知る客観的な指標ですが、点数を取ることだけを目標の中心にしてはいけません。テストはあくまでも将来に向けた通過点の一つです。人生の大きな目標が定まれば、おのずと勉強の必要性も感じられると私は考えています。

大学に通い、目標に向かって進んでいる先輩たちの姿から学び、自分の現在の学校生活への取り組みを振り返って、これからの自分には何が必要かを見据えて生活してほしいです。

~自分たちで企画・運営!「仲間づくり活動」~

